

## 走り方教室が行われました！

8月31日(土)、遺跡の森総合グラウンドにて「走り方教室」が行われました。

町内の未就学児と小学生が、短い時間の中で、運動会に向けて早く走れるように一生懸命練習をしていました。

講師の小林先生は、参加していた子どもたちに分かりやすいように説明をし、それをみんな真剣に聞いていました。楽しく遊びながらの練習や友達と競っての練習でみんな少しの時間で早く走るコツを学べたようです。



講師：小林 健治 氏



## 小栗児童センターで交流会が行われました！

8月3日(土)、小栗児童センターにて地域の子どもからお年寄りまでが集まった交流会が行われました。

昨年に比べ参加者の数が少なかったようですが、みんなでたこ焼きやドーナツなどを作り、「おいしいねー！」「上手にできたね！」と言い合いながら和気あいあいと楽しんでいました。

夏休み中の子どもたちにとって、世代を超えたこの交流会は、貴重な体験となったようです。



8月15日(木)、猪俣地区で、400年以上続く伝統行事である国指定重要無形民俗文化財の「猪俣の百八燈」が行われました。猪俣地区に住む青少年たちにより、百八の塚に火が灯され幻想的な光景を見ることができました。

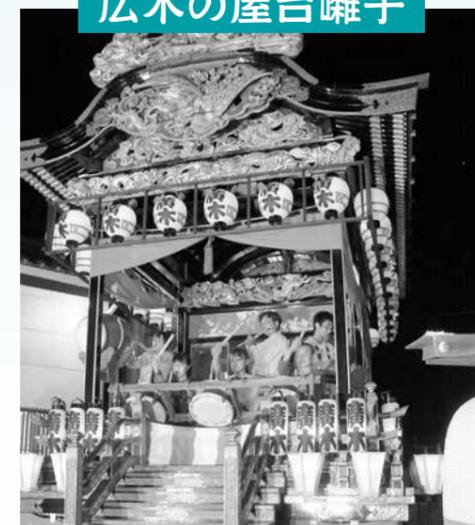
## 国指定重要無形民俗文化財「猪俣の百八燈」



# 美里の夏祭り



## 広木の屋台囃子



## 駒衣の伊勢音頭



今年も、美里の夏の風物詩である、八坂神社のお祭りが、各地で行われました。7月27日(土)、駒衣夏祭りが駒衣の稲荷神社で開催され、「駒衣の伊勢音頭」「駒衣の屋台囃子」が演じられました。7月28日(日)、夏の日差しが照りつける中、広木夏祭りが開催され、広木地区に住む子どもたちにより「広木の屋台囃子」が演じられました。また、歴史ある屋台の曳き回しが行われ、広木の街中にお囃子の音が響きました。

